

報道機関各位

熊本大学

熊本震災復興支援事業「全国イノベーションコーディネータフォーラム2016」の開催について

科学技術振興機構（JST）では、全国で産学官連携に従事するコーディネータの方々のためのフォーラムを様々な形で開催し、ノウハウや考え方を共有しスキルアップを図り、優秀なコーディネータの育成方法等を論議してきました。

今年度は、本年4月に発生し多大な被害をもたらした熊本地震の早期復興を図るため、全国の産学連携事業に携わる皆さまの力を結集すべく、被災地熊本において「全国イノベーションコーディネータフォーラム2016」を開催いたします。

当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

【日 時】平成28年11月29日（火）13:00～17:30

【場 所】メルパルク熊本（熊本市中央区水道町14-1）

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学マーケティング推進部社会連携課

TEL：096-342-2047


熊本震災復興支援事業

「全国イノベーション コーディネータフォーラム 2016」

2016年

11/29(火)・30(水)

会場：**メルパルク熊本**
(熊本県熊本市中央区水道町14-1)

主催： 国立研究開発法人
科学技術振興機構

後援：文部科学省、経済産業省
熊本県、熊本市、熊本大学
独立行政法人中小企業基盤整備機構
全国イノベーション推進機関ネットワーク
全国地方新聞社連合会(予定)

参加費：**無料(事前登録制)**

※交流会参加は有料となります。

参加申込方法と最新の情報

下記のホームページにて参加事前登録を受け付けております。
最新の情報も本ページに掲載しております。

<http://www.jst.go.jp/tt/icf2016/>

お問い合わせ

国立研究開発法人 科学技術振興機構
産学連携展開部 産学連携プロモーショングループ

TEL : 03-5214-7519

(受付時間：平日9:00-17:00)

FAX : 03-5214-8399

E-mail : ttevent@jst.go.jp

プログラム

11月29日(火) フォーラム&交流会

13:00-13:05 主催者挨拶：濱口道成(科学技術振興機構理事長)

13:05-13:20 来賓挨拶：文部科学省

浦島郁夫氏(熊本県知事)

原田信志氏(熊本大学 学長)

13:20-14:00 基調講演

「災害医療を考えるー禍福は糾える縄のごとし」

秋富慎司氏(防衛医科大学校 防衛教官 准教授)

14:00-14:20 事例紹介①

「人・出会い・絆ーりくカフェ」地域の憩いの場を作りたい

吉田和子氏(NPO法人りくカフェ 理事)

14:20-14:40 事例紹介②

「熊本地震への防災科研の取り組みー生活再建支援と気象災害軽減ー」

上石 勲氏(国立研究開発法人 防災科学技術研究

気象災害軽減イノベーションセンター 副センター長)

14:40-15:40 被災地からの声

「熊本地震からの復旧・復興について」

府高 隆氏(熊本県知事公室 政策調整監)

「産学官連携による熊本復興支援プロジェクトと地方創生」

松本泰道氏(熊本大学 理事・副学長)

「熊本県 SSH校による発表」熊本県立宇土中学校・宇土高等学校

熊本県立熊本北高等学校

熊本県立第二高等学校

15:40-15:55

休憩

15:55-17:25 パネルディスカッション

「震災復興のための産学官連携ネットワーク」

モデレータ：松本泰道氏(熊本大学 理事・副学長)

パネリスト：池田哲也氏(熊本市政政局復興部復興総務課 主幹兼主査)

大隈恵治氏(オオクマ電子株式会社 代表取締役社長)

柿本竜治氏(熊本大学大学院先端科学研究部(工学系)

エネルギー科学部門 社会基盤分野 教授・

熊本大学学長特別補佐(熊本復興プロジェクト担当))

佐浦みどり氏(有限会社東北工芸製作所 常務取締役)

佐々木淳氏(岩手県政策地域部 科学ILC推進室 室長)

松尾 洋氏(株式会社くまもと健康支援研究所 代表取締役)

17:25-17:30 閉会挨拶：後藤吉正(科学技術振興機構理事)

17:40-19:30 交流会

11月30日(水) 現地視察

熊本市内および近隣地域の被災状況と復興の現状視察を実施します。

視察予定時間：9:00-13:00

視察予定場所：熊本城周辺、熊本大学、益城町周辺